

国際バルク戦略港湾 に向けた計画書



(概要版)

 静岡県

○静岡県 1県で東海工業地域を形成
⇒全国屈指のものづくり県

- 製造品出荷額等
19.4兆円(全国3位)
- 製造業従業者数
45.8万人(全国3位)
- 製造業事業所数
12,427事業所(全国5位)

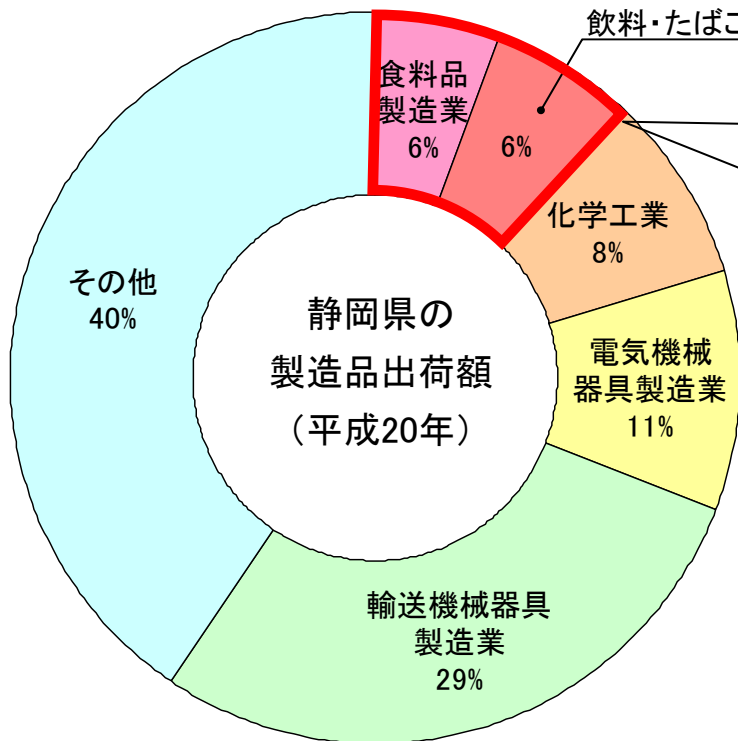
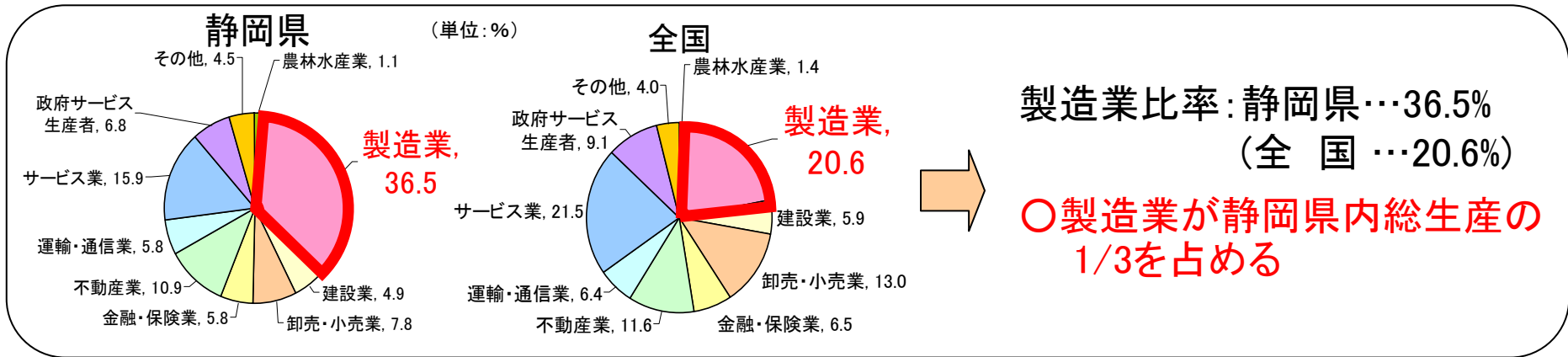
人口
379万人
(H21.10.1)
全国10位
構成比3%

面積
7,780km²
(H21.10.1)
全国13位
構成比2.1%

豊かで
多彩な
自然

- ・バランスの取れた産業構造
- ・東海道都市群と
バランスの良い地域形成

静岡県の食料品・飼料製造業

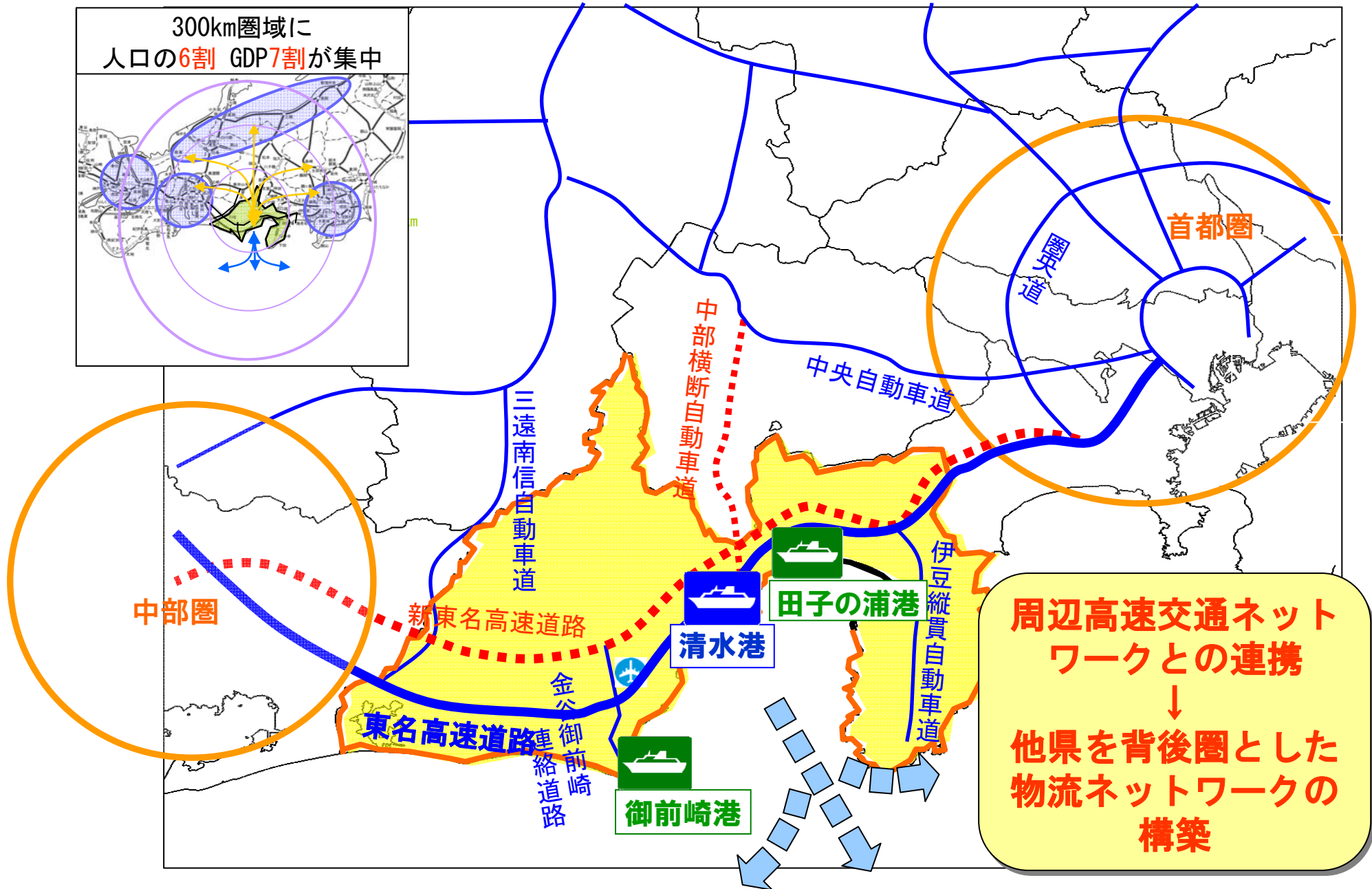


静岡県の製造品出荷総額
19.2兆円のうち

食料品製造業	1.1兆円(6%)
飲料・たばこ・飼料製造業	1.2兆円(6%)
合計	2.3兆円(12%)

**食料品・飼料製造業は
ものづくり県・静岡の
主要な産業**

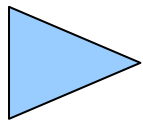
周辺高規格幹線道路網との連携



静岡県内産業及び周辺経済を支える県内港湾



東部・中部・西部
それぞれに産業分布
↓
各地域で1県に匹敵する
人口や経済規模



県内産業及び
周辺経済を支える
東・中・西部の3港湾

駿河湾港の概要

駿河湾港のとしての
一体的活用イメージ

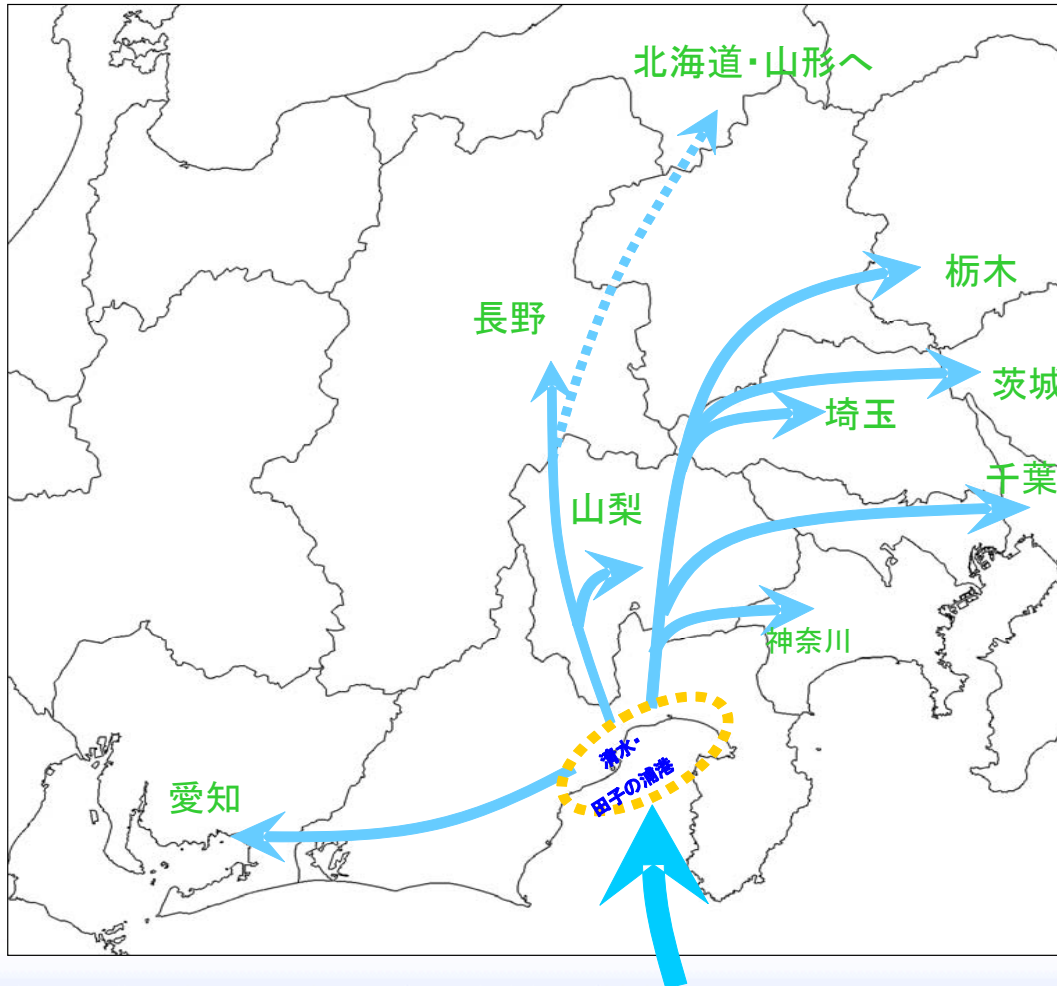


国際バルク戦略港湾としての目的



地理的優位性

- 主力工場が港湾隣接地に立地し、原料を輸入
- 日本の中心に位置し、港の直背後を通過する東名高速道路により、大都市圏と陸上交通網で連結
- 加えて、新東名や中部横断自動車道の開通による県外2次ユーザーへのメリットが拡大

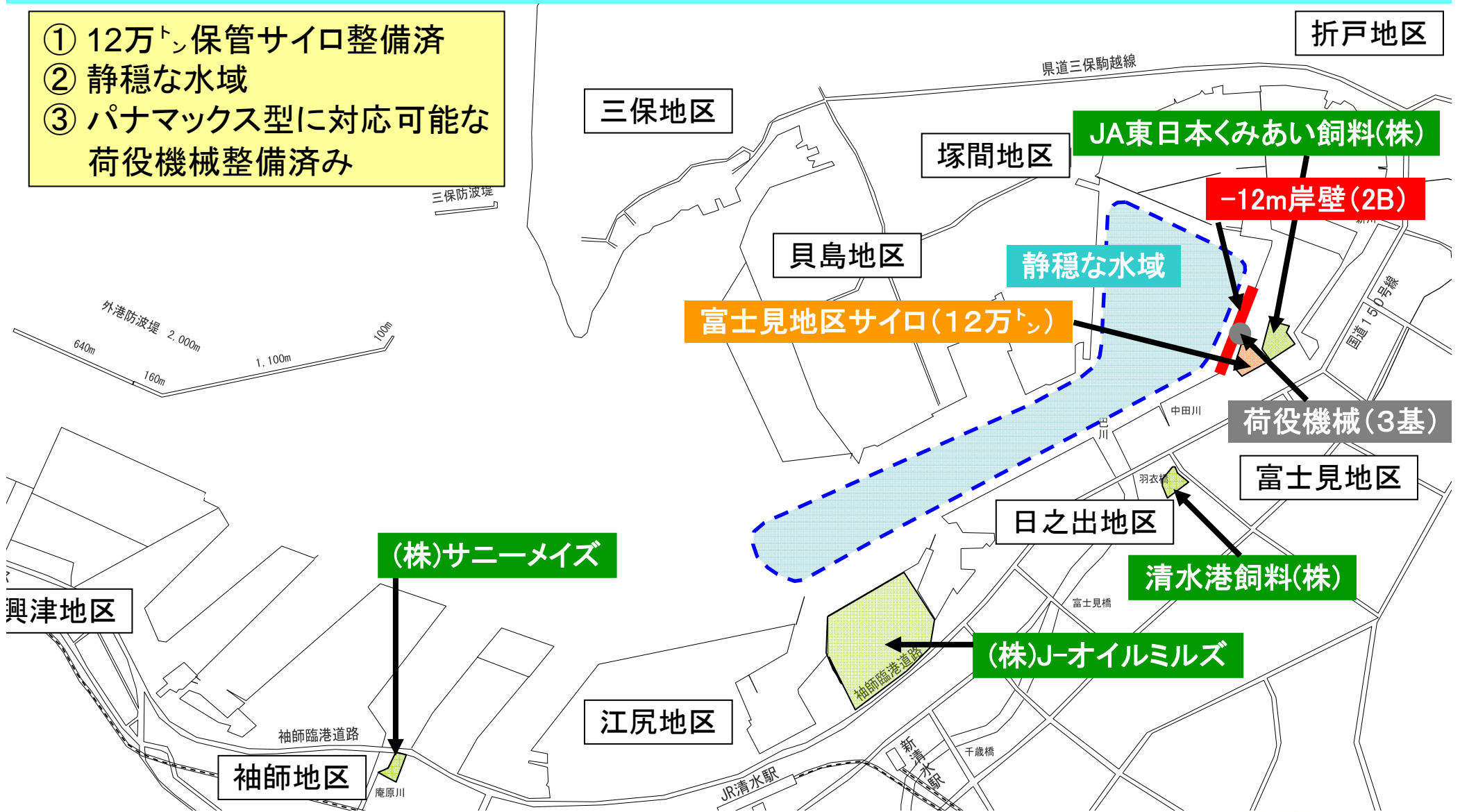


いっしょに、未来の地域づくり。New Public Engineering for SHIZUOKA

静岡県交通基盤部

清水港の現状

- ① 12万トンの保管サイロ整備済
- ② 静穏な水域
- ③ パナマックス型に対応可能な荷役機械整備済み



いっしょに、未来の地域づくり。New Public Engineering for SHIZUOKA

静岡県交通基盤部

清水港(富士見埠頭)におけるバルク荷役状況写真



いっしょに、未来の地域づくり。New Public Engineering for SHIZUOKA

静岡県交通基盤部

田子の浦港(中央埠頭)におけるバルク荷役状況写真

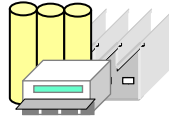


いっしょに、未来の地域づくり。New Public Engineering for SHIZUOKA

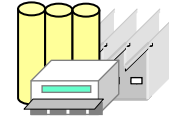
静岡県交通基盤部

国際バルク戦略港湾としての目標(現状の配船イメージ)

現状

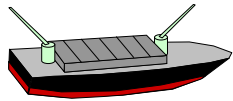


- (株)サニーメイズ
- (株)J-オイルミルズ
- 清水港飼料(株)
- JA東日本くみあい飼料(株)



○日本食品化工(株)

北米から



10,000~30,000t級
ハンディ型

清水港

富士見

江尻

田子の浦港

他港へ

清水港

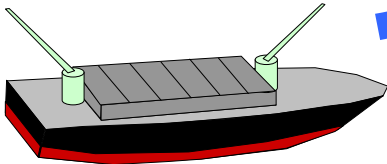
富士見

江尻

横浜港

鹿島港

北米から



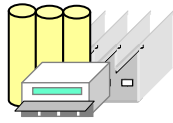
30,000~50,000t級
ハンディマックス

いっしょに、未来の地域づくり。New Public Engineering for SHIZUOKA

静岡県交通基盤部

国際バルク戦略港湾としての目標(2015)

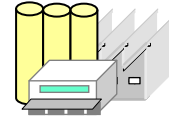
STEP1
(2015)



ユーザー

- (株)サニーメイズ
- (株)J-オイルミルズ
- 清水港飼料(株)
- JA東日本くみあい飼料(株)

○清水埠頭(株)



ユーザー

○日本食品化工(株)

○田子の浦埠頭(株)

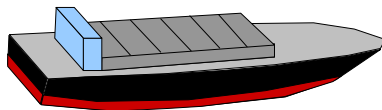
清水港

- ◆-12m→14mへの岸壁増深
- ◆既存の荷役機械を活用
- ◆既存の保管サイロを活用

田子の浦港

- ◆整備中の-12m岸壁の活用
- ◆整備中の泊地浚渫の活用
- ◆水域の拡張

北米から



70,000t級
パナマックス

喫水調整
-14m→-12m



北米から

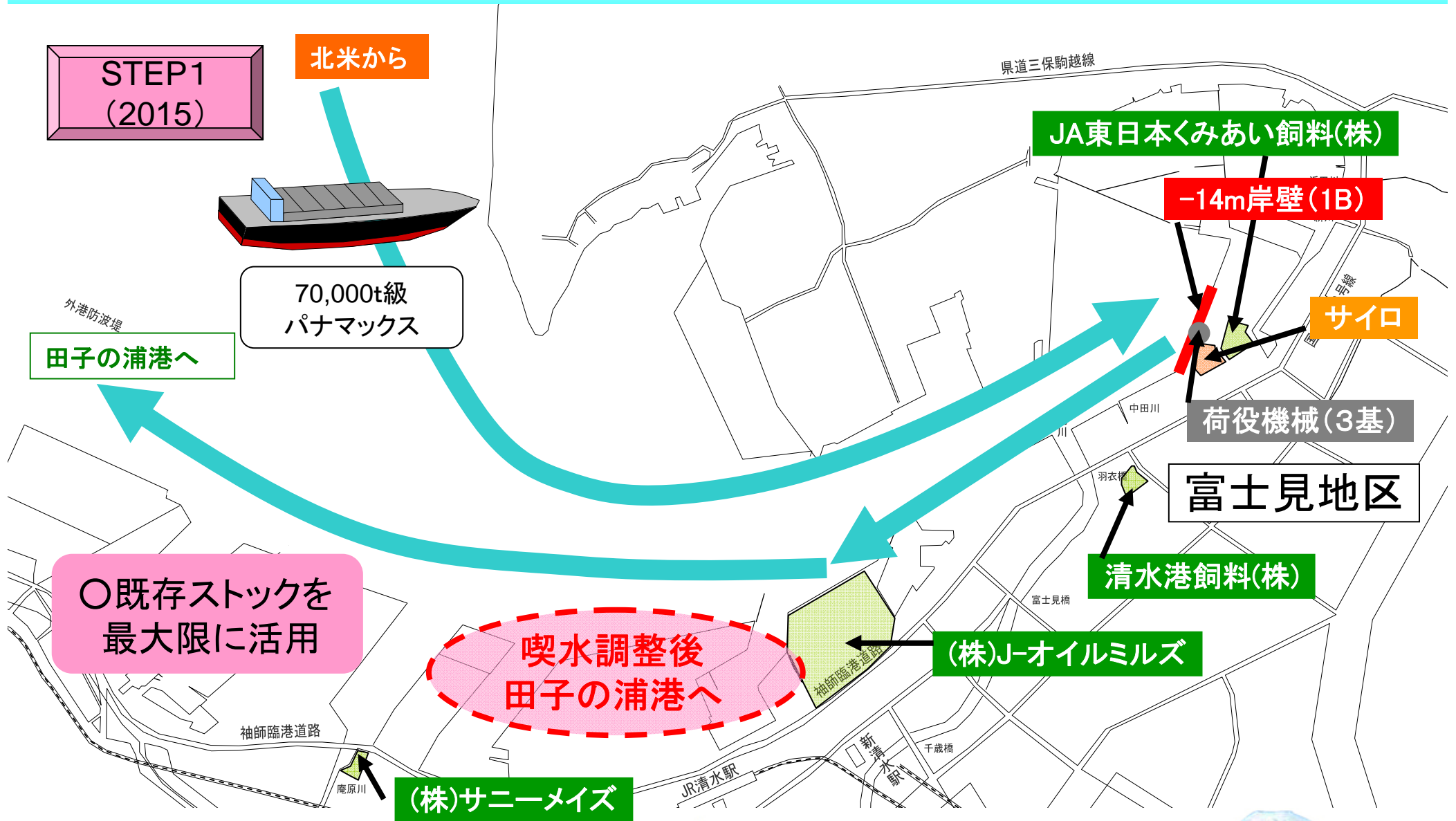
③30,000~50,000t級
ハンディマックス

北米へ

いっしょに、未来の地域づくり。New Public Engineering for SHIZUOKA

静岡県交通基盤部

清水港の目標(2015)

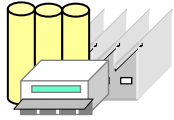


いっしょに、未来の地域づくり。New Public Engineering for SHIZUOKA

静岡県交通基盤部

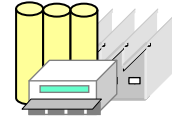
国際バルク戦略港湾としての目標(2020)

大型内航船



ユーザー

- (株)サニーメイズ
- (株)J-オイルミルズ
- 清水港飼料(株)
- JA東日本くみあい飼料(株)



ユーザー

○日本食品化工(株)

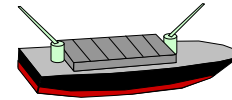
○田子の浦埠頭(株)

STEP2
(2020)

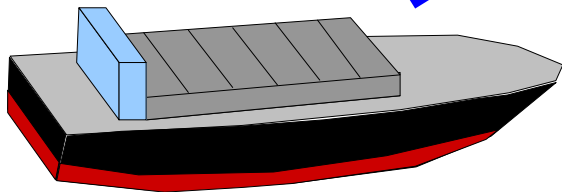
清水港

- ◆-14m→17mへ増深
- ◆荷役機械の整備
- ◆保管サイロの整備

田子の浦港



北米から



100,000t級
ポストパナマックス

- ①清水港で積み替えた大型内航貨物船
- ②喫水調整後、セカンド入港のパナマックス
- ③ファースト入港のハンディマックス

選択

鹿島港

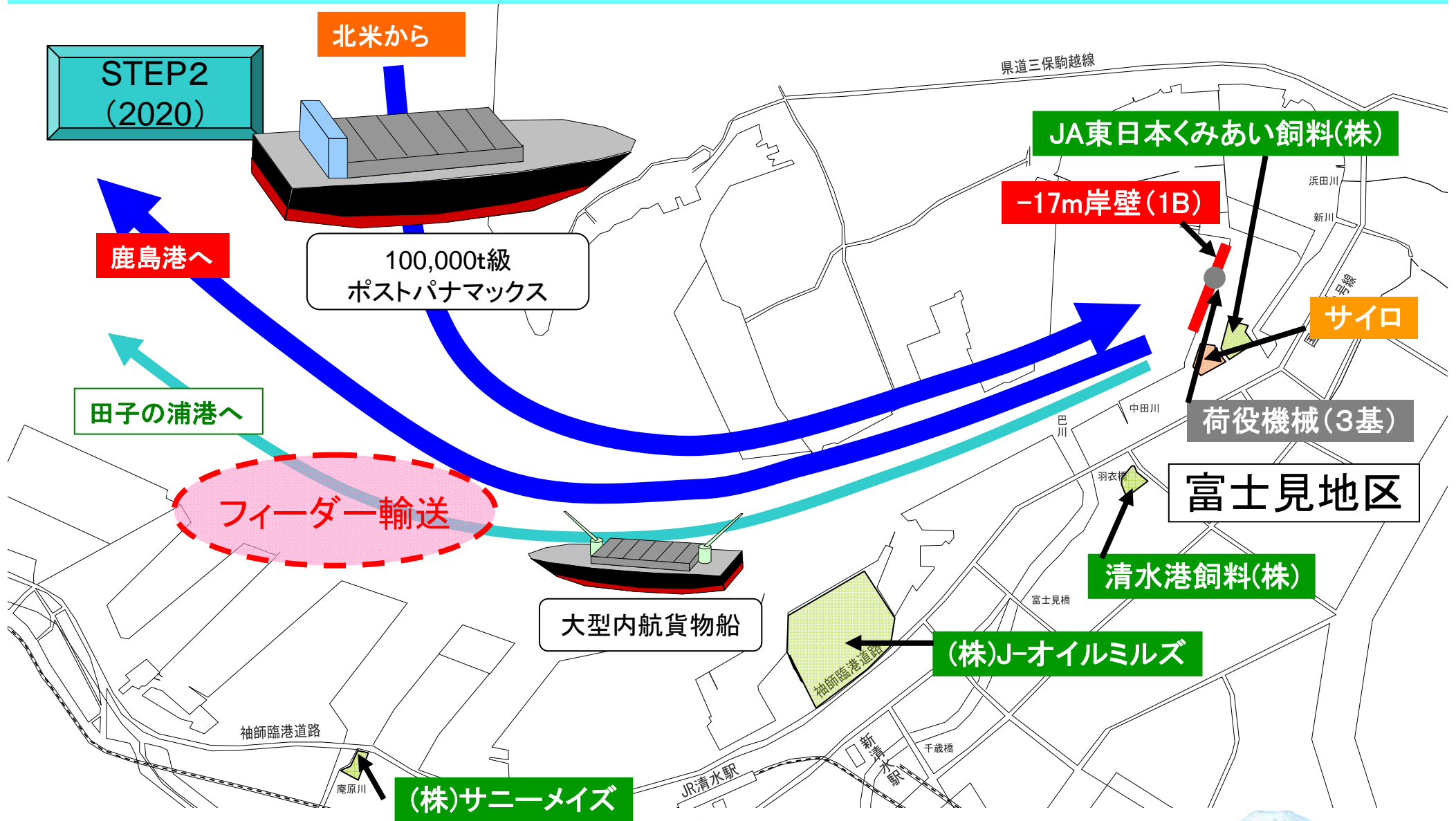
北米へ

鹿島港との共同配船・2港連携

いっしょに、未来の地域づくり。New Public Engineering for SHIZUOKA

静岡県交通基盤部

清水港の目標(2020)



いっしょに、未来の地域づくり。New Public Engineering for SHIZUOKA

静岡県交通基盤部

国際バルク戦略港湾政策の実現のための方策

輸入の効率化のための企業連携の促進

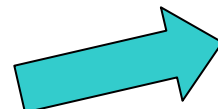
スワップ輸送や共同配船
による大型船輸送を推進



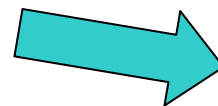
効率的な輸送の実現

「民」の視点での効率的な運営体制の確立

岸壁や荷役機械等の長期
貸付による一体的な
管理・運営



① 利用料金の低減化・
柔軟化

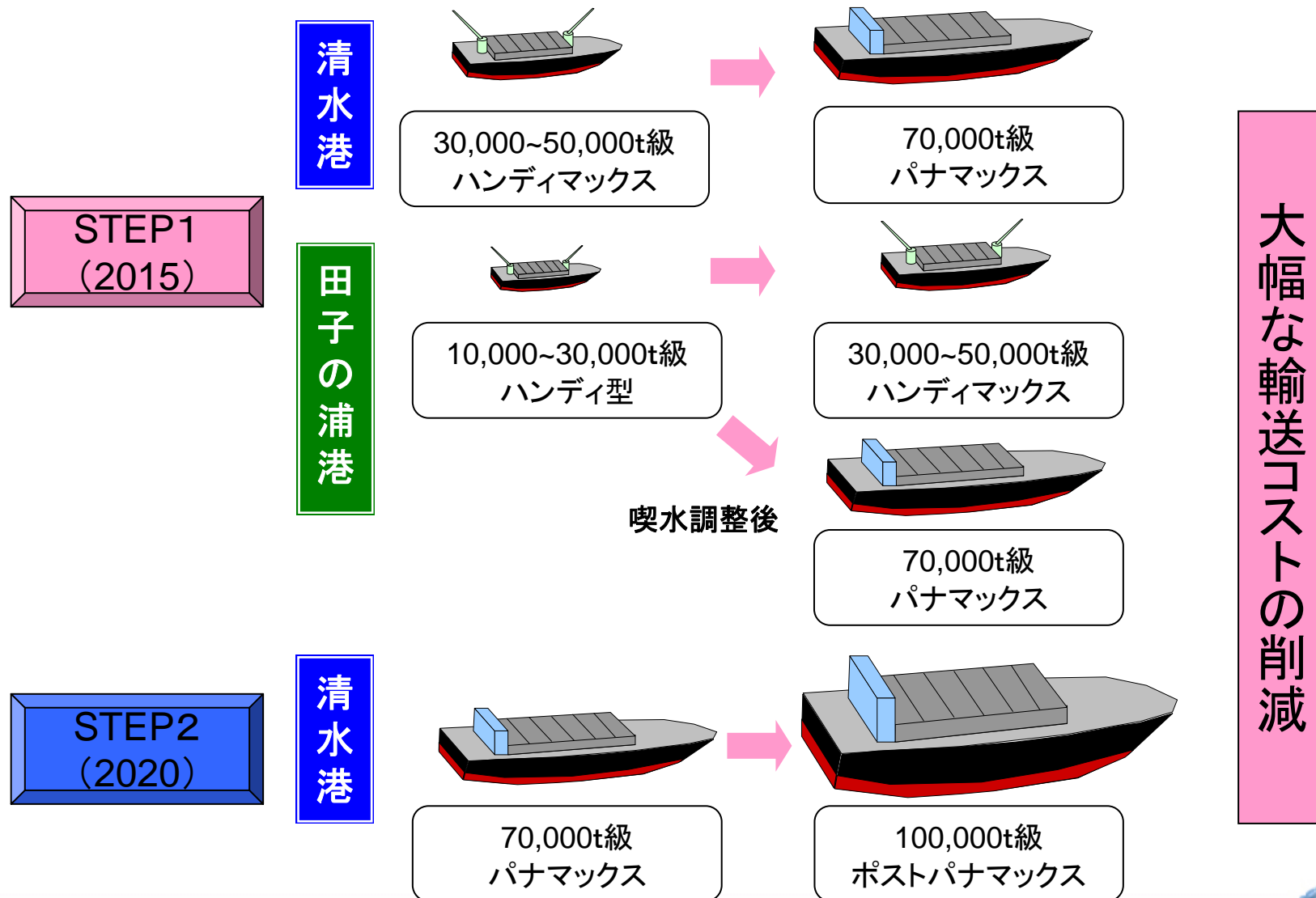


② 長期的視点に立った
荷役機械等の整備

※ 港湾法改正の動向を注視

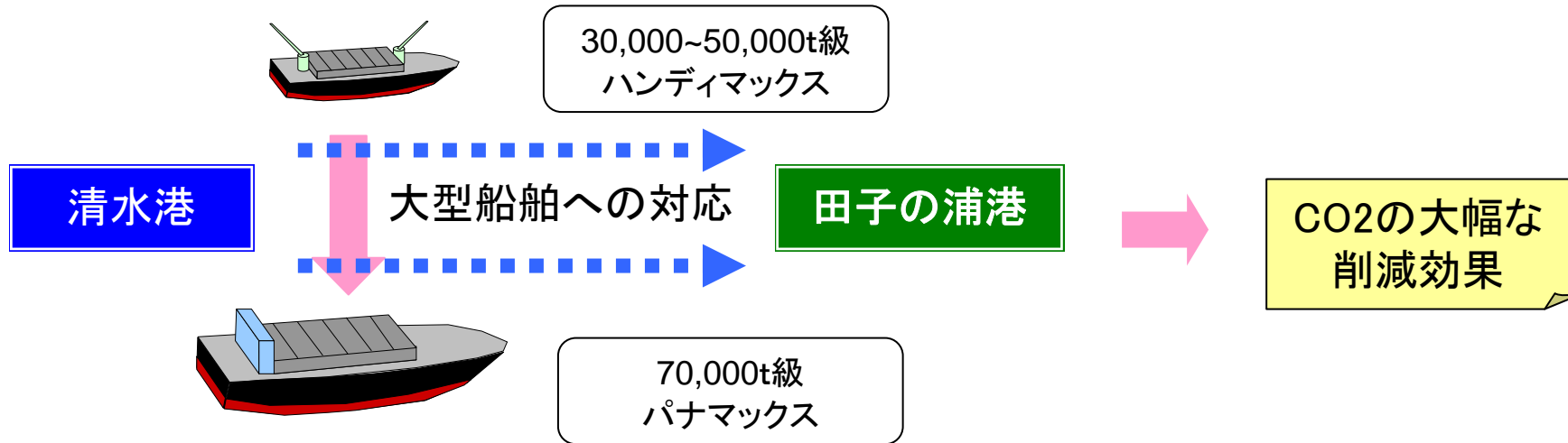
国際バルク戦略港湾政策の効果

入港可能船舶の大型化(スケールメリット)によるコスト縮減

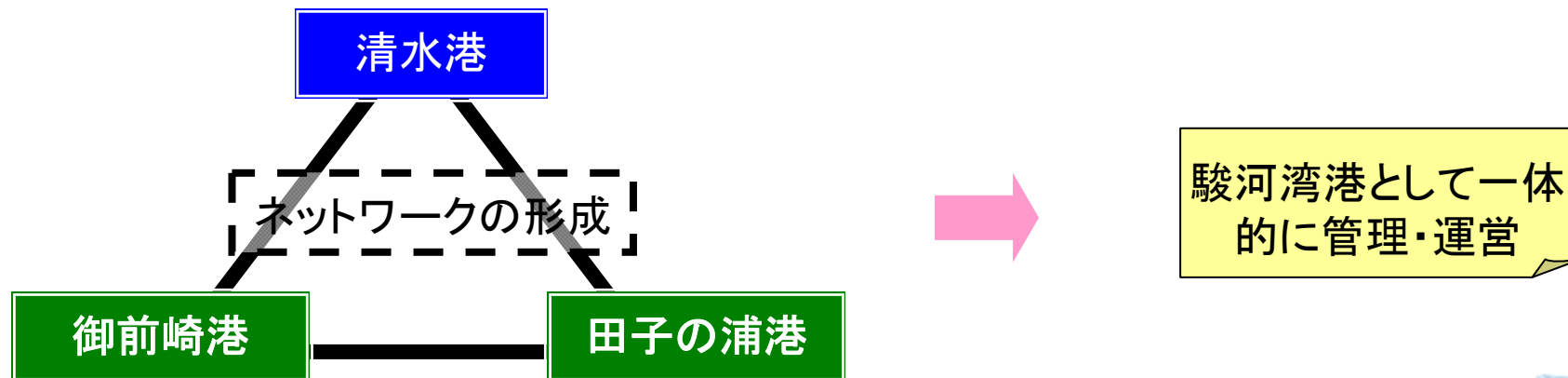


その他(1)

①排出ガスの削減効果



②災害時の相互補完体制



その他(2)

③船舶大型化に伴う他品目への波及効果

駿河湾周辺に集積する製紙工場の木材チップ輸入等の大幅なコスト削減

